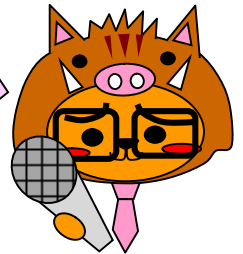


# 今冬の酸ヶ湯アメダスの積雪！

記者：〇〇広報編集部の記者の戌ししです。戌くんに代わり今年から担当になりましたので、よろしくお願いします。  
早速ですが、雪が多いことで有名な青森市ですが、今冬の青森市の最深積雪は何センチだったのでしょうか。



はれるん：気象庁マスコットのはれるんです。よろしくお願いします。

青森市の積雪は、3月1日現在までで2月14日の97cmが最深積雪でした（図1参照）

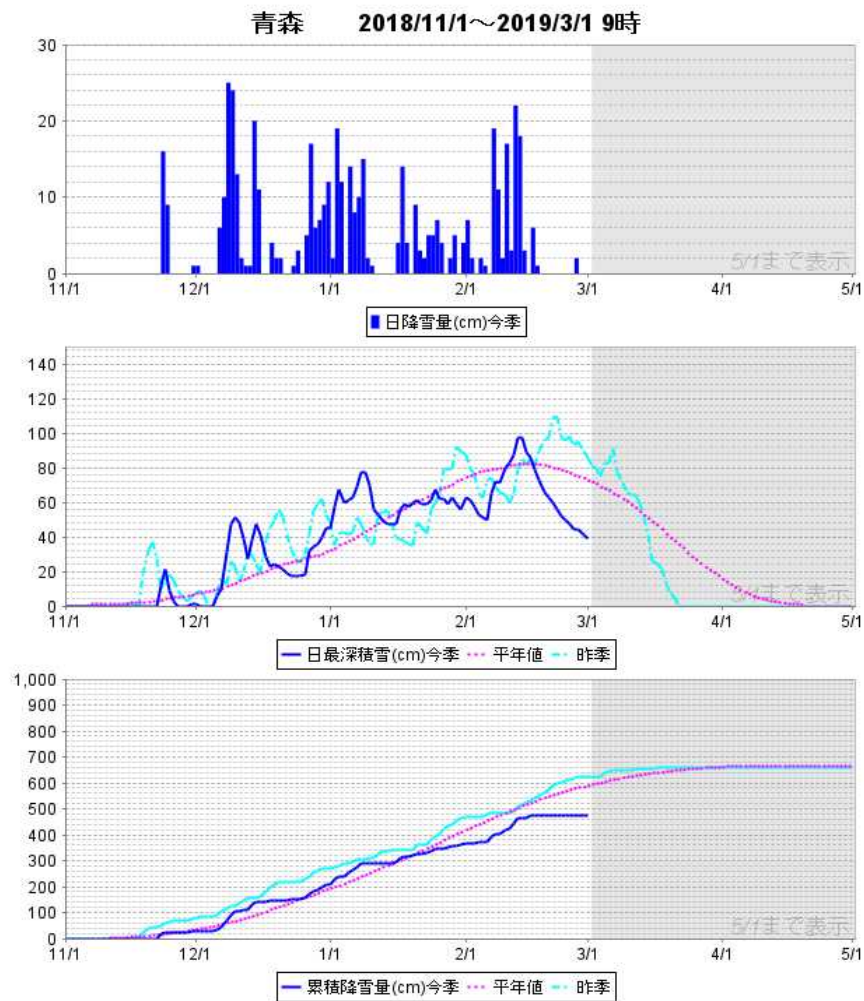
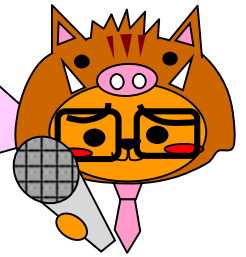


図1. 青森の雪の状況(速報値)

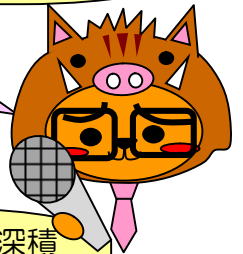
戌しし：最深積雪は平年より多いようですが、2月中旬以降、今日（3月1日現在）まで、暖かい日が続き雪解けが進んだせいか平年より少なくなっていますね。

さて、青森県内の積雪観測を行っているアメダスの中で、一番積雪が多いのは八甲田山系の酸ヶ湯と聞きましたが本当でしょうか？



はれるん：はいそうです。酸ヶ湯アメダスは、八甲田山系にあり観測所の標高が890mと高いため、平地よりも積雪が多く観測されます。日最深積雪の平年値で最も多いのは335cmとなっています。

戌しし：酸ヶ湯アメダスは、日最深積雪の平年値でも3mを超えているのですね。ちなみに今冬の積雪はどれくらいでしょうか？



はれるん：酸ヶ湯アメダスでも2月14日に、この冬の日最深積雪である439cmを観測しました。写真2はその10日後の2月24日に酸ヶ湯アメダスの状況を撮影したもので、積雪は360cm程度です（図2）。

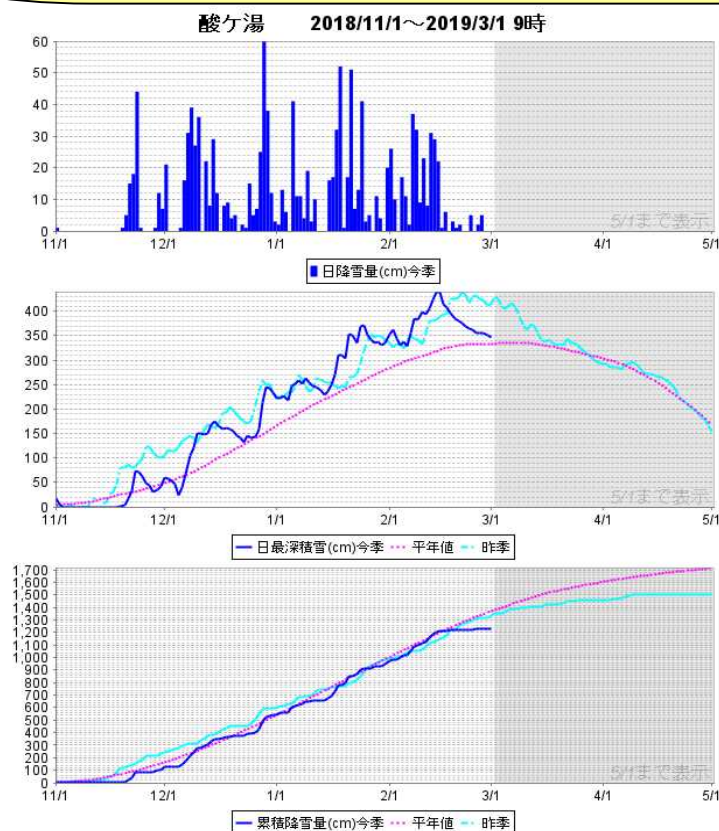
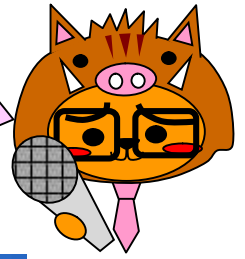


図2. 酸ヶ湯アメダスの雪の状況(速報値)



成しし：2月14日が最も積雪が多かったのですね。2月24日に撮影した写真2と、夏の写真3と比べると雪面が白いじゅうたんのようで綺麗ですね。各観測機器の高さはどれくらいですか？



写真2：酸ヶ湯アメダス（2019年2月24日現在）

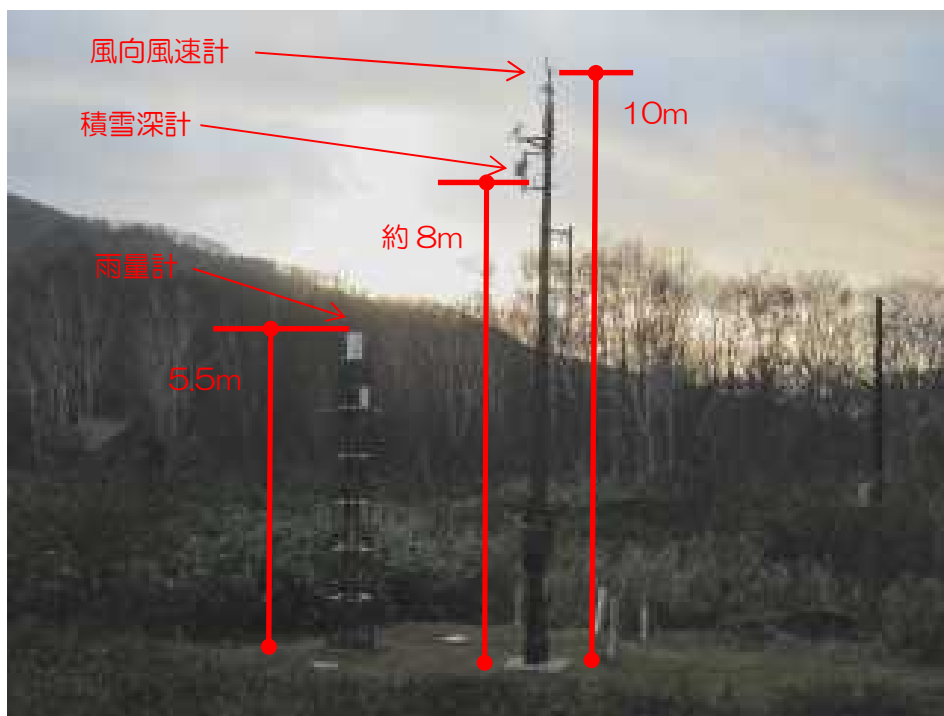
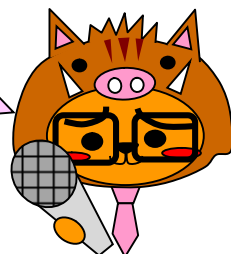


写真3：夏期の酸ヶ湯アメダス



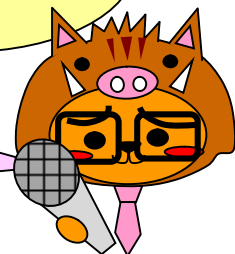
はれるん：各観測機器の地上からの高さは、雨量計が5.5m、風向風速計が10.0m、積雪深計が約8.0mの高さです。

戌しし：平年でも3m程度の積雪があるので、観測機器も高いところに設置されている工夫をされているんですね。  
観測記録として一番多かったときは、どのくらい積雪があったのでしょうか？



はれるん：1979年の統計開始以降、第1位となったのは、2013年2月26日の566cmです。  
このときは、積雪深計が観測できる約6mの許容範囲に近づいたため、その年の秋の2013年11月に800cmの積雪まで観測できるような「特別仕様」の機器に変更しました。  
このことについては「あおもりゆきだより2014年第1号 積雪深計の高さを変更しました」に詳細があります。  
※あおもりゆきだより2014年第1号のアドレスです。  
[http://www.jma-net.go.jp/aomori/koho/yuki/yuki2014\\_1a.pdf](http://www.jma-net.go.jp/aomori/koho/yuki/yuki2014_1a.pdf)

戌しし：いろいろ教えていただきありがとうございました。



はれるん：こちらこそありがとうございました。

(この原稿作成 前田、今泉)



国土交通省 気象庁 青森地方气象台  
〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号  
電話017-741-7411



気象庁ホームページ：<https://www.jma.go.jp>  
青森地方气象台ホームページ：<https://www.jma-net.go.jp/aomori/>